

令和5年10月27日

深川小学校保護者様

令和5年7月学校評価アンケート集計結果及び改善プランについて

長門市立深川小学校
校長 矢野裕之

平素より本校教育の推進に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、7月に実施しました今年度1回目の学校評価アンケートでは、保護者の皆様に御協力いただき、大変ありがとうございました。先日の学校運営協議会にて、アンケートの集計結果と改善プランについて報告し、今後の対応について検討いたしましたので、下記のとおり御報告いたします。

記

1 アンケート実施概要

- (1) 実施日 令和5年7月10日～14日
- (2) 実施対象 児童453名 保護者453名 教職員35名
- (3) 回収数 児童430部 保護者385部 教職員31部
- (4) 回収率 児童94.9% 保護者84.9% 教職員88.5%
(前回68.3%)

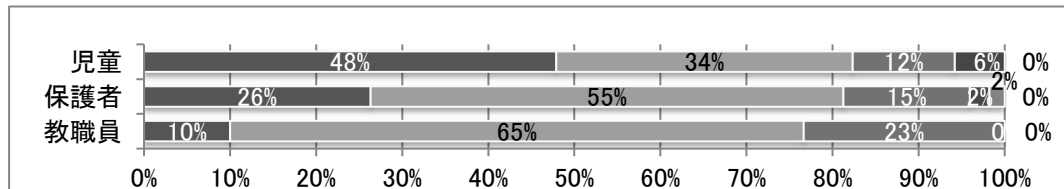
2 項目別アンケート集計結果及び考察 (○)、並びに改善プラン (☆)

■ そう思う	■ どちらかという、と思う
■ どちらかという、と思わない	■ そう思わない
■ よく分からない	■ 無回答

※今回から教職員も「よく分からない」を入れた5択の回答を行ったことで前回よりも肯定的回答のポイントが大きく下がっている項目があり、一概に比較できない状況が起きている。

(1) 児童は、「『笑・自・気』あいさつ+1」をしているか。

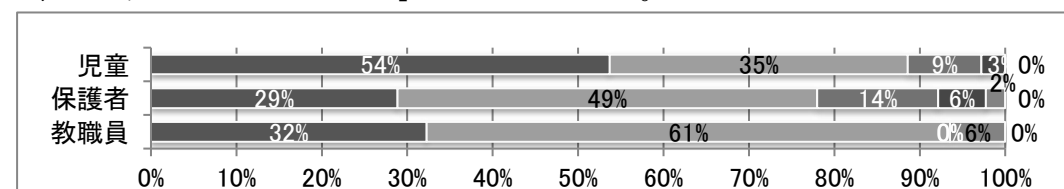
7月



R4. 12月との比較 (肯定的回答) 児童-10P、保護者±0P、教職員-6P

(2) 児童は、「バッチリ・ふり返り」をしているか。

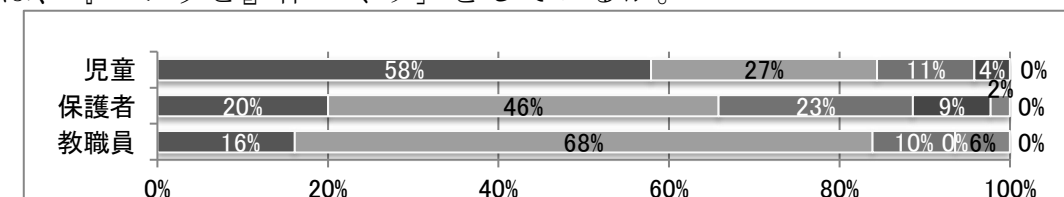
7月



本年度、新しくチャレンジ目標に掲げ、取り組んでいる。

(3) 児童は、「『バシッと』体づくり」をしているか。

7月

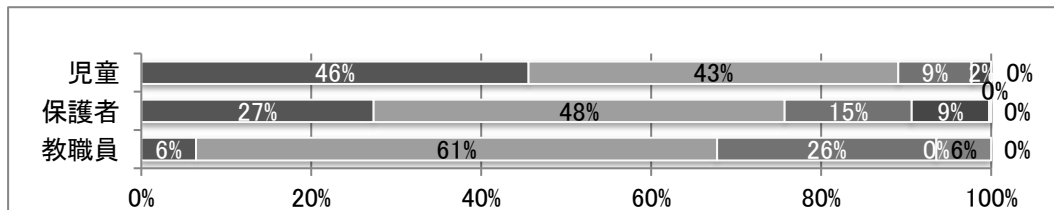


本年度、新しくチャレンジ目標に掲げ、取り組んでいる。

○ チャレンジ目標に関する質問項目では、本年度は2つの目標を新たに掲げ、取り組んでいる。まだ浸透していないことが考えられ、特に(3)体づくりについては「深川 de チャレンジ」等の取組を行ったものの保護者の評価が低く、取組の充実が課題となっている。

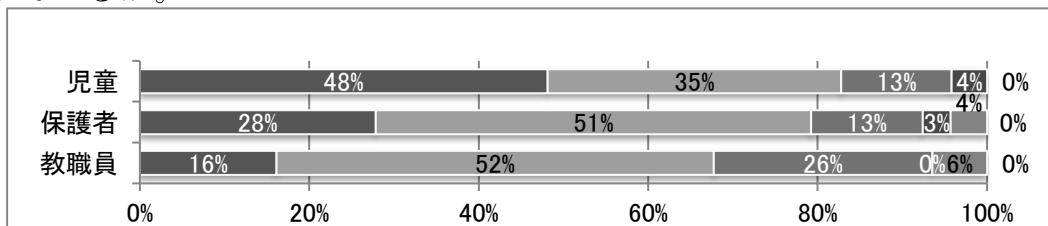
☆ 学級通信や学年便り等で体育の取組について情報発信し、委員会活動や休み時間等を活用し児童の取組への向上を図ります。学年 PTA 活動で、体づくりにつながる活動を実施してもらい、保護者方への周知を図ります。また、「深川 de チャレンジ」に保護者参加型の項目を入れて、御家庭でも体づくりの意識を高めていけるようにしていきます。

(4) 児童は、授業の構え（筆箱の中身・1分前着席・次の時間の用意）ができていますか。
7月



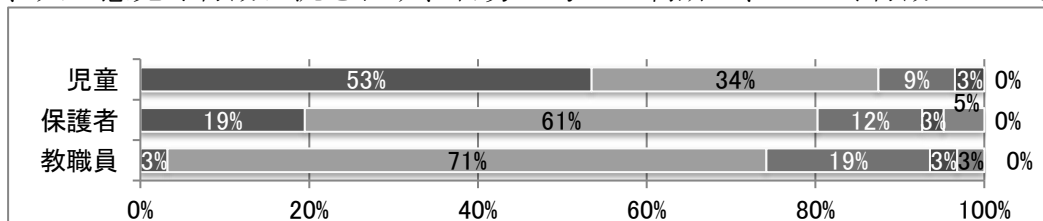
R4. 12月との比較（肯定的回答） 児童+10P、保護者+1P、教職員+10P

(5) 児童は、課題や関心をもったことについて、誰かに聞いたり、調べたり、試したりしているか。
7月



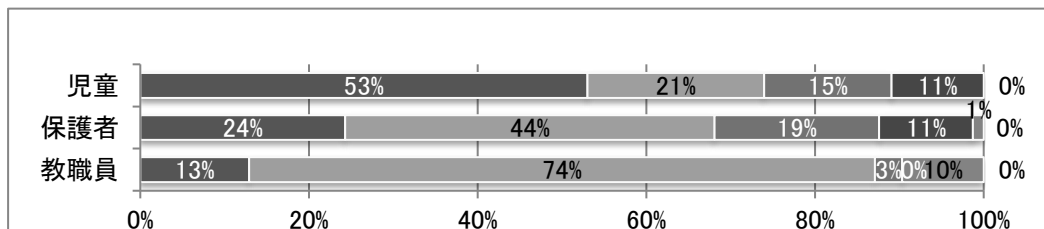
本年度、新しくチャレンジ目標に掲げ、取り組んでいる。

(6) 児童は、人の意見や行動に流されず、自分で考えて判断し、正しく行動しているか。
7月



R4. 12月との比較（肯定的回答） 児童+2P、保護者-4P、教職員+3P

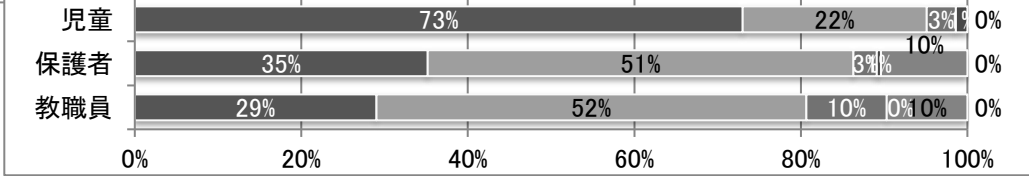
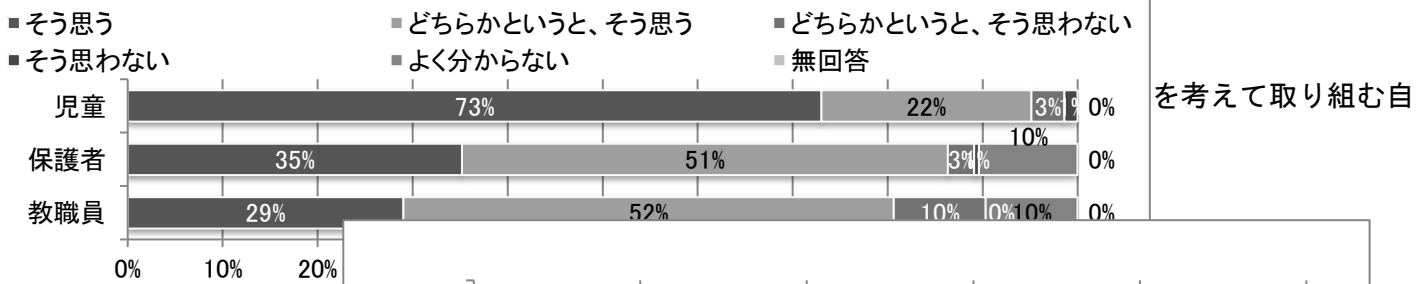
(7) 児童は、学年にふさわしい時間、家庭学習をしているか。
7月



R4. 12月との比較（肯定的回答） 児童-12P、保護者-5、教職員+12P

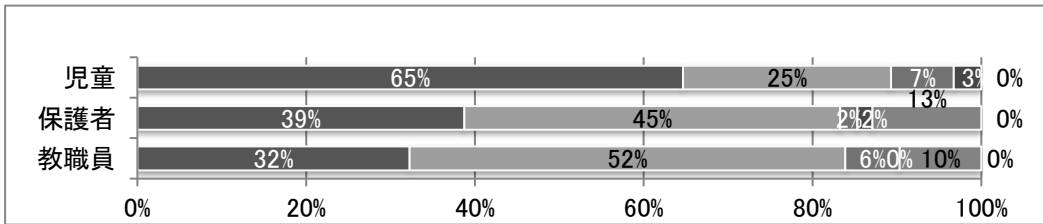
○ 児童に関する項目では、(4)学習規律について児童、教職員の評価が大幅に高くなった。一方、(7)家庭学習については、児童、保護者の肯定的回答が下がっているが、教職員の肯定的回答は上がり、家庭学習の取組への意識のずれが生じている。

☆ 家庭学習については、各学年で現在の状況を把握し、学年の実態に合わせた内容になるように見直し、10分×学年+10分という目安の時間を継続して取り組めるよう家庭と連携して確



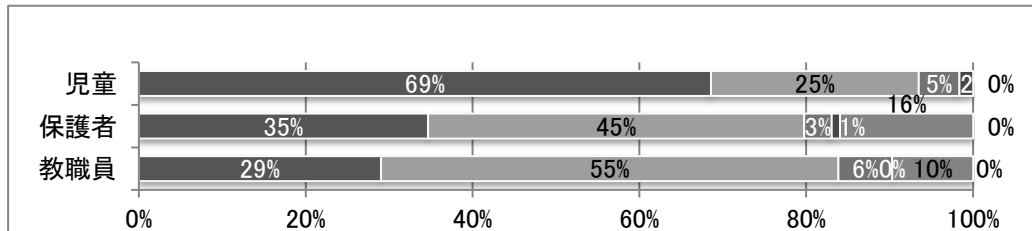
R4. 12 月との比較（肯定的回答） 児童－1 P、保護者±0 P、教職員＋5 P

(9) 教師は、児童のよさをよくほめたり認めたりしているか。
7 月



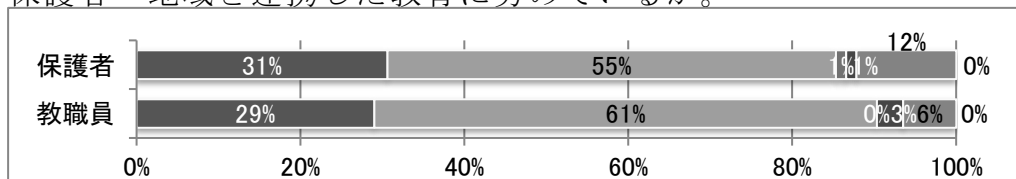
R4. 12 月との比較（肯定的回答） 児童－1 P、保護者－2 P、教職員－5 P

(10) 教師は、児童の話をよく聞いているか。
7 月



R4. 12 月との比較（肯定的回答） 児童±0 P、保護者－4 P、教職員＋3 P

(11) 教師は、保護者・地域と連携した教育に努めているか。
7 月



R4. 12 月との比較（肯定的回答） 保護者＋2 P、教職員＋9 P

○ (9) 児童への称賛については、児童、保護者、教職員の肯定的回答が減った。児童からの伝わり方や学校からの伝え方が関係していることが考えられる。(11)は、肯定的回答が増えている。今年、スポーツフェスティバルの一斉開催や学年 PTA 活動の開催など、連携の場面が増えたことが考えられる。

☆ 児童の称賛については、保護者の方には、学校行事や懇談会や学級通信等、機会をとらえて子ども達の良さや成長を伝えていきます。地域連携については、学校だよりやホームページを通じて、学習の様子を発信しています。また、PTA 活動においても、保護者の方と学校とで、しっかりと連携を図り、子どもの成長のために共に取り組んでいきたいと考えております。

3 自由記述のまとめ及び改善プラン

※ 主なものを抜粋しています。

意見	改善プラン
(1) だんだん勉強も難しくなり、クラス人数を減らしたほうがいいのではと思う。	現在、全国の公立小学校の1クラスの上限人数は、1～3年生は35人、4～6年生は40人と定められております。山口県では、県独自で予算を組み、全学年35人学級化しています。各学校において、独自には1クラスの児童数を決定できないことを御理解ください。本校では、支援員を配置し、きめ細やかな対応となるよう工夫しています。
(2) 思うことはありますが、アンケートが記名方式ではお伝えしにくいです。	学校評価のアンケートへの名前記入は任意とし、必須にはしていません。記名していただくことで、詳しくお考えをお聞かせいただいたり、お返事をしたりすることで、よりよい対応ができると考えます。今後も記名については、保護者の方の御判断にお任せします。
(3) 漢字、計算など基礎的な学習を大切に指導して下さっているのが分かり感謝しています。欲を言えば、作文(日記)や読解などの宿題を週末に出していただくと家庭で取り組むきっかけになるので嬉しいです。	御意見ありがとうございます。学年の実態に応じて、出していききたいと思います。
(4) ランドセルの中身が軽くなるような配慮があると助かります。持ち帰りが必要な教材の厳選など。宿題に必要な物以外は基本的に置いて帰っても良いとしてくれると子どもの負担が減ってありがたいです。ノートの種類が多すぎると思います。	基本的にはその日の日課に応じて、低学年は国語科・算数科、中・高学年は国語科・社会科・算数科・理科の教科書やノートの持ち帰りを行っています。ただ、タブレットを持ち帰る日は、ランドセルの中身は当然重くなります。学習状況に応じて、ランドセルの中身がいっぱいにならないように、持ち帰る際には、学年で共通理解を図って配慮していきます。ノートの種類は、必要最小限となっております。御了承ください。
(5) 宿題を減らして下さい。放課後は有意義に使いたいです。	授業時間だけでは定着が難しい、身に付けて欲しい内容を、学年に応じて標準的な量で宿題を出しています。個人差があり、どうしても難しい場合は、個別に御相談ください。すぐに対応いたします。
(6) 漢字練習帳の宿題がなくなり、自学でも積極的にやる様子がないので、テストで漢字の学力が下がったように感じ、心配しています。自学は自分でやるものですが、テストやまとめの前などはある程度勉強する範囲を先生の方で指定してもらえると嬉しいなと思います。	学年ごと実態に合わせて宿題を出していきませんが、漢字は学年が上がるにつれて、数も増え、難しくもなってきます。学校からの宿題だけではなく、自学の中でも日常的に取り組めるよう、声かけをしていきます。御家庭でも、励ましていただきますよう、よろしくお願いいたします。なお、単元ごとやまとめ等、テストによって範囲が変わりますので指定ができる場合とできない場合があることは御了承ください。
(7) 校則を守って居ない生徒への指導がされているのか。校則違反のままであると、他の子どもが、先生は言わない(指導しない)、校則は守らなくても良いなど、誤った解釈をしてしまうのではないか。	校則については、児童への指導は行っており、保護者の方へも個別に懇談会でもお話をさせていただいています。きまりの大切さを伝え、周りの児童にも、流されずに自分で考えて判断できるように継続して指導していきます。 なお、子どもたちが安定した気持ちで学校生活が送れるように「 <u>深川小学校 学校生活スタンダード</u> 」(青色A3の紙)を9月に配付し、深川小学校の「きまり」について児童・保護者・教職員で共通理解を図ることとしました。

※全校に関わる御意見に対する改善プランを上記に掲載しておりますが、学年や学級に関する御意見は各学年や学級で真摯に受け止め、対応していききたいと思います。お困りのことがありましたら、どうぞ御遠慮なく、御相談ください。

なお、上記に掲載していない学級に関わる個別の御意見につきましては、学年・学級で対応しているところです。御理解のほど、よろしくお願いいたします。